



避難時の心得

☐ ため池が決壊する恐れのあるときは、まず高い所などの安全な場所に避難する。

☐ がけ地や川沿い、ため池の下流は避けて避難する。

☐ 近所と声をかけ合って、家族やグループで行動する。

☐ スリッパ、サンダル、長靴は危険であり、できるだけ運動靴等で避難する。

☐ 車での移動は避ける。

☐ 安全を確認した後に避難所へ移動

■ 日頃から家族やご近所で災害への対応について話し合い、家から避難場所までの経路や家族の連絡先などを確認しておきましょう。

■ 浸水の発生しやすい場所や状況を日頃から把握し、危険を感じたら自主的避難を心がけましょう。

■ みなさんが災害について関心を持ち、いざという時に落ち着いて行動ができるよう、日頃から災害に関する正しい心構えを身につけておくことが大切です。

わが家の防災メモ

家族の集合場所:

緊急時の連絡先:

メ モ:(家族の名前・血液型等)

0 100 200 400 600 800

メートル